

単年度用		R2決算用		
事業番号	2 - 10 - 1 - 1	成果説明書・掲載事業		
事業シート（概要説明書）				
科目	款 1 議会費	項 1 議会費	目 1 議会費	
事業名	議員人件費		担当課 議会事務局	
総合戦略施策名	基本目標		担当係 庶務係	
	基本的な施策の方向	施策番号	作成責任者 三木 貴好	
事務区分	自治事務 <input type="radio"/>	法定受託事務 <input type="checkbox"/>	事業開始年度 昭和46年度	
根拠法令等	地方自治法第203条、議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例			
実施の背景	地方自治法の「普通地方公共団体は、その議会の議員に対し、議員報酬を支給しなければならない」との規定に基づき、議員報酬を支給する。			
目的	地方自治法の規定に基づき、本会議、各常任委員会等を開催し、議案の審議、条例の制定や重要な契約の締結、また、予算の決定や決算の承認等を住民の代表機関である議会として意思決定することを目的とし、議員活動への対価として支給される。			
事業概要	対象	市議会議員	対象者数(全住民に対する割合) 16 人 (0.038 %)	
	実施方法	直接実施 <input type="radio"/>	業務委託 <input type="checkbox"/>	一部委託 <input type="checkbox"/>
		委託先・指定管理者		
		直接補助 <input type="checkbox"/>	間接補助 <input type="checkbox"/>	補助先 <input type="checkbox"/>
		貸付 <input type="checkbox"/>	貸付先 <input type="checkbox"/>	実施主体 <input type="checkbox"/>
	その他 <input type="checkbox"/>	その他の内容		
	事業内容（金額を含めた予算の執行内容）			
	◎議員報酬 (R2.7.1~R3.3.31まで10%減額) ○議長 424,000円 (改選前:4月分)+501,612円(5月分)+530,000円(6月分)+(477,000円×9月)=5,748,612円 ○副議長 376,000円 (改選前:4月分)+462,902円(5月分)+470,000円(6月分)+(423,000円×9月)=5,115,902円 ○議員 5,040,000円 (改選前:4月分)+1,440,000円 (改選後:4月分)+[450,000円×14人×2月(5・6月分)]+[405,000円×14人×9月]=70,110,000円 合計 80,974,514円			
	◎議員期末手当 ○6月分 (議長530,000円+副議長470,000円+議員450,000円×8人)×2.25月=10,350,000円 初当選議員等 450,000円×6人×2.25月×30/100(在職期間率)=1,822,500円 計 12,172,500円 ○12月分 (議長530,000円+副議長470,000円+議員450,000円×14人)×2.2月=16,060,000円 合計 28,232,500円			
	◎議員共済組合負担金支払 ○負担金 450,000円×16人×12月×35.4%=30,585,600円 ○事務費負担金 13,000円×16人=208,000円 合計 30,793,600円			
◎本会議会議日数 ○6月定例会 4日 ○9月定例会 4日 ○12月定例会 4日 ○3月定例会 5日 ○臨時会 1日				
◎委員会等会議日数 ○総務産業常任委員会 5日 ○教育福祉常任委員会 5日 ○決算審査特別委員会 3日 ○予算審査特別委員会 3日 ○議会運営委員会 17日 ○全員協議会 13日 ○議会広報委員会 15日				
関連事業				

単年度用		R2決算用				
事業番号	2 - 10 - 1 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科目	款 1 議会費	項 1 議会費	目 1 議会費			
事業名	議員人件費		担当課 議会事務局			
[単位:千円]	令和3年度(予算)	令和2年度(決算)	令和元年度(決算)			
コスト	合計	149,324	140,001	122,073	122,680	
	内訳	報酬	87,600	80,975	70,080	70,080
		職員手当等	32,485	30,794	26,280	26,612
		共済費	29,239	28,232	25,713	25,988
	人件費	合計	0.50 人	1,613	0.50 人	1,838
		正職員	0.10 人	745	0.10 人	814
		臨時職員等	0.40 人	868	0.40 人	1,024
		総事業費	150,937	141,614	123,911	124,446
	合計	149,324	140,001	122,073	122,680	
	財源	国県支出金	国県支出金の内容			
地方債						
その他特財		その他特財の内容				
一般財源		149,324	140,001	122,073	122,680	
事業実績	活動指標名(実績値/目標値)	単位	令和2年度	令和元年度	平成30年度	
	議員報酬支給額	円	80,974,514	70,080,000	70,080,000	
	議員共済組合負担金支払額	円	30,793,600	25,713,280	26,611,840	
	議員期末手当支給額	円	28,232,500	26,280,000	25,988,000	
単位当たりコスト	総事業費	/				
事業成果	成果目標	本会議及び各常任委員会等を開催し、執行機関の意思表示に対して、これらの内容決定・事務処理の監査及び一定の事項について意見等を表明し、議会運営を行う。 また、条例等で規定された額や支給方法で報酬を支給する。				
	成果	成果指標名(実績値/目標値)	単位	令和2年度	令和元年度	
		本会議等開催回数	回	79	80	
事業の自己評価	報酬等支給結果	%	100	100		
	比較参考値	H27年度は、議員報酬月額を10%減額 H28年度からR1年度まで、議員報酬月額を20%減額 R2年度は、R2.7.1からR3.3.31まで議員報酬月額を10%減額(期末手当の算出は含まない) 議員共済組合負担金の負担金率(年金受給者数等により、他動的に決定) H28 41% H29 39.7% H30 38.2% R1 36.9% R2 35.4%				
その他特記すべき事項	比較参考値	・R2議員報酬月額 木更津市 450,000円 君津市 450,000円 富津市 450,000円 袖ヶ浦市 400,000円 ・全国人口5万人未満市議会議員報酬月額(R2.12.31現在) 最高額 450,000円 最低額 180,000円				
	【議員報酬の減額措置】 ・富津市を含む近隣市議会は、次の期間、議員報酬月額を10%減額した。 木更津市(405,000円) R2.6.1~R3.3.31 君津市(405,000円) R2.7.1~R3.3.31 富津市(405,000円) R2.7.1~R3.3.31 袖ヶ浦市(360,000円) R2.6.1~R2.11.2					

単年度用		R2決算用		
事業番号	2 - 15 - 3 - 1	成果説明書・掲載事業		
事業シート（概要説明書）				
科目	款 1 議会費	項 1 議会費	目 1 議会費	
事業名	議会運営関係費		担当課 議会事務局	
総合戦略施策名	基本目標		担当係 庶務係	
	基本的な施策の方向	施策番号	作成責任者 三木 貴好	
事務区分	自治事務 <input type="radio"/>	法定受託事務 <input type="checkbox"/>	事業開始年度 昭和46年度	
根拠法令等	地方自治法第123条、富津市議会会議規則			
実施の背景	議長は、事務局長に書面により会議録を作成させなければならないとの規定等による。			
目的	議会活動の重要な成果物の一つである会議録を作成・記録し、市民への情報発信として公開する。 また、議会運営に必要な議場や委員会室の音響設備保守点検、備品等を購入する。			
事業概要	対象	市民	対象者数(全住民に対する割合) 42,170 人 (100 %)	
	実施方法	直接実施 <input type="radio"/>	業務委託 <input type="checkbox"/>	
		委託先・指定管理者	(株)ぎじろくセンター、(株)フューチャーイン、JRCシステムサービス(株)、株式会社レスタークommunications	
		直接補助 <input type="checkbox"/>	間接補助 <input type="checkbox"/>	補助先
貸付 <input type="checkbox"/>	貸付先	実施主体		
その他 <input type="checkbox"/>	その他の内容			
事業内容（金額を含めた予算の執行内容）				
◎委託料 ○会議録作成委託料 1,050,226円 ・本会議反訳料 4,400円 [30分] × 89[44.5時間] = 391,600円 ・定例会・臨時会会議録印刷製本代(定例会4回・臨時会1回) 7.7円 × 673頁 × 32冊 = 165,826円 ・委員会[議会運営・総務産業・教育福祉]反訳料 4,400円 [30分] × 54 [27時間] = 237,600円 ・特別委員会[予算審査・決算審査]反訳料 4,400円 [30分] × 22 [11時間] = 96,800円 ・全員協議会反訳料 4,400円 [30分] × 36 [18時間] = 158,400円 ○会議録検索システム業務委託料 959,420円 ○各種設備保守点検等委託料 866,800円 ・委員会室録音放送設備保守点検業務委託料 206,800円 ・議場音響設備保守点検業務委託料 660,000円 ○議席標示板作製等業務委託料 74,800円 ・議席標示板作製交換委託料 66,000円 ・議長肖像画ネームプレート作製委託料 8,800円 ◎需用費 ○書籍加除代、議員章・メッシュベスト・キャップ（改選経費）、防災ヘルメット等消耗品 502,832円 ◎報償費 ・表彰状用額縁購入代 9,367円				
関連事業				

単年度用		R2決算用								
事業番号	2 - 15 - 3 - 1	成果説明書・掲載事業								
事業シート（概要説明書）										
科目	款 1 議会費	項 1 議会費	目 1 議会費							
事業名	議会運営関係費		担当課 議会事務局							
[単位：千円]										
コスト	内訳	合計	令和3年度(予算) 6,315	令和2年度(決算) 3,463	令和元年度(決算) 4,389	平成30年度(決算) 2,596				
		委託料	5,873	委託料 2,951	委託料 2,145	委託料 2,105				
		需用費	261	需用費 503	報酬 2,023	備品購入費 343				
		報償費	100	報償費 9	需用費 137	需用費 144				
		役務費	81		旅費 68	報償費 4				
	人件費	合計	2.10 人	15,114	2.10 人	15,114	2.10 人	16,539	2.10 人	16,309
		正職員	2.00 人	14,897	2.00 人	14,897	2.00 人	16,283	2.00 人	16,068
		臨時職員等	0.10 人	217	0.10 人	217	0.10 人	256	0.10 人	241
		総事業費		21,429		18,577		20,928		18,905
		合計		6,315		3,463		4,389		2,596
財源	国県支出金	国県支出金の内容								
	地方債									
	その他特財	その他特財の内容								
	一般財源	6,315	3,463	4,389	2,596					
事業実績	活動実績	活動指標名(実績値/目標値)	単位	令和2年度	令和元年度	平成30年度				
	会議録作成委託料	円		1,050,226	978,070	1,125,715				
	会議録検索システム業務委託料	円		959,420	963,412	978,912				
単当たりコスト	総事業費	/								
事業成果	成果目標	今回の定例会までに、正確に会議録を作成し、公開する。								
	成果	成果指標名(実績値/目標値)	単位	令和2年度	令和元年度	平成30年度				
		定例会会議録作成	%		100	100	100			
常任委員会及び議会運営委員会会議録作成		%		100	100	100				
全員協議会会議録作成	%		100	100	100					
事業の自己評価	契約の実施方法を指名競争入札にすることにより、最小経費で会議録を作成している。									
比較参考値	R2会議録作成委託料(委員会音声反訳：1時間当たり単価) 木更津市 13,090円 君津市 18,700円 富津市 8,800円 袖ヶ浦市 13,640円									
その他特記すべき事項										

単年度用		R2決算用		
事業番号	2 - 15 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業		
事業シート（概要説明書）				
科目	款 1 議会費	項 1 議会費	目 1 議会費	
事業名	議会運営費		担当課 議会事務局	
総合戦略施策名	基本目標		担当係 庶務係	
	基本的な施策の方向	施策番号	作成責任者 三木 貴好	
事務区分	自治事務 <input type="radio"/>	法定受託事務 <input type="checkbox"/>	事業開始年度 昭和46年度	
根拠法令等	地方自治法第203条 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例 富津市議会議長交際費の支出及び公開に係る基準 富津市議会政務活動費の交付に関する条例			
実施の背景	普通地方公共団体の議会の議員は、職務を行うため要する費用の弁償を受けることができる。また、各条例に基づき費用弁償として旅費を支給し、政務活動費を交付する。さらに、議長交際費支出基準に基づき交際費を支出する。			
目的	議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、政務活動費を交付する。また、議長が議会運営のため議会を代表して行う交際に要する経費を支出する。			
事業概要	対象	市議会議員	対象者数(全住民に対する割合) 16 人 (0.038 %)	
	実施方法	直接実施 <input type="radio"/>	業務委託 <input type="checkbox"/>	一部委託 <input type="checkbox"/>
		委託先・指定管理者		
		直接補助 <input type="checkbox"/>	間接補助 <input type="checkbox"/>	補助先 <input type="checkbox"/>
		貸付 <input type="checkbox"/>	貸付先 <input type="checkbox"/>	実施主体 <input type="checkbox"/>
		その他 <input type="checkbox"/>	その他の内容	
事業内容（金額を含めた予算の執行内容）				
<ul style="list-style-type: none"> ◎負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国、関東、県市議会議長会負担金等 712,000円 ・ 政務活動費交付金 1,629,124円 ◎旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会、委員会、正副議長の公務等に係る費用弁償支給 202,470円 ・ 議会事務局用務に係る普通旅費支給 3,060円 ◎交際費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 弔慰等の議長交際費支出 86,500円 ◎役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 暑中、年賀の議会広告掲載料 11,000円 ◎使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 議長公務に係る公用車有料道路通行料 8,990円 				
関連事業				

単年度用		R2決算用					
事業番号	2 - 15 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）							
科目	款 1 議会費	項 1 議会費	目 1 議会費				
事業名	議会運営費		担当課 議会事務局				
[単位：千円]	令和3年度(予算)	令和2年度(決算)	令和元年度(決算)				
コスト (人件費を除く)	合計	9,995	2,653	4,000	4,532		
	内訳	負担金補助及び交付金	6,603	2,341	2,847	2,754	
		旅費	2,542	206	736	1,308	
		交際費	500	86	307	304	
		使用料及び賃借料	330	11	99	155	
		役務費	20	9	11	11	
	人件費	合計	1.90 人	12,041	1.90 人	13,236	
		正職員	1.50 人	11,173	1.50 人	12,051	
		臨時職員等	0.40 人	868	0.40 人	963	
	総事業費	22,036	14,694	17,236	17,546		
財源	合計	9,995	2,653	4,000	4,532		
	国県支出金	国県支出金の内容					
	地方債						
	その他特財	その他特財の内容					
	一般財源	9,995	2,653	4,000	4,532		
事業実績	活動指標名(実績値/目標値)		単位	令和2年度	令和元年度	平成30年度	
	政務活動費交付金額		円	1,629,124	1,905,799	1,763,533	
	常任委員会行政視察等に係る費用弁償等支給額		円	205,530	735,842	1,172,592	
単位当たりコスト	総事業費	/					
事業成果	成果目標	政務活動費を会派又は会派に所属しない議員が行う調査研究その他の活動のために交付する。また、市政の発展と向上のため、各常任委員会等ごとに視察目的を定め、先進的な取組をしている自治体等を訪問し研修を受ける。					
	成果	成果指標名(実績値/目標値)		単位	令和2年度	令和元年度	平成30年度
		政務活動費交付に対する実績		%	28/100	33/100	31/100
常任委員会等行政視察実施回数		回	0	2	3		
事業の自己評価	政務活動費等を適正に交付し、議員活動に寄与した。行政視察は、市が新型コロナウイルス感染症対策を進めるための財源とすることができるよう議会費を減額したため、実施しなかった。						
比較参考値	R2政務活動費交付額(年額/1人) 木更津市 240,000円 君津市 240,000円 富津市 360,000円 袖ヶ浦市 240,000円						
その他特記すべき事項							

単年度用		R2決算用		
事業番号	2 - 15 - 7 - 1	成果説明書・掲載事業		
事業シート（概要説明書）				
科目	款 1 議会費	項 1 議会費	目 1 議会費	
事業名	議会報作成事業		担当課 議会事務局	
総合戦略施策名	基本目標		担当係 庶務係	
	基本的な施策の方向	施策番号	作成責任者 三木 貴好	
事務区分	自治事務 <input type="radio"/>	法定受託事務 <input type="radio"/>	事業開始年度 昭和46年度	
根拠法令等	富津市議会報発行規程			
実施の背景	議会の活動状況を広く市民に知らせ、開かれた議会を推進する。			
目的	議事や議員活動を市民にわかりやすく伝えるため、各定例会後及び必要に応じ議会報を発行し、市民に配布する。			
事業概要	対象	市民	対象者数(全住民に対する割合) 42,170 人 (100 %)	
	実施方法	直接実施 <input type="radio"/>	業務委託 <input type="radio"/>	一部委託 <input type="radio"/>
		委託先・指定管理者 三陽メディア(株) 富津営業所		
		直接補助 <input type="radio"/>	間接補助 <input type="radio"/>	補助先 <input type="radio"/>
		貸付 <input type="radio"/>	貸付先	実施主体
その他 <input type="radio"/>	その他の内容			
事業内容（金額を含めた予算の執行内容）				
◎需用費 ○印刷製本関連業務等 1,204,461円 ・各議員が原稿を作成 ・各議員からの原稿を事務局で取りまとめ ・事務局でデータ作成、校正作業を実施 ・広報委員会を各発行号ごとに4回開催（臨時号3回） ・印刷製本を業者へ委託				
関連事業				

単年度用		R2決算用					
事業番号	2 - 15 - 7 - 1	成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）							
科目	款 1 議会費	項 1 議会費	目 1 議会費				
事業名	議会報作成事業		担当課 議会事務局				
[単位：千円]							
コスト	合計	令和3年度(予算)	令和2年度(決算)	令和元年度(決算)	平成30年度(決算)		
		1,479	1,204	1,270	1,425		
	内訳	需用費	1,479	1,204	1,270	1,425	
人件費	合計	0.50 人	3,196	0.50 人	3,513	0.50 人	3,455
	正職員	0.40 人	2,979	0.40 人	3,257	0.40 人	3,214
	臨時職員等	0.10 人	217	0.10 人	256	0.10 人	241
	総事業費	4,675	4,400	4,783	4,880		
合計	1,479	1,204	1,270	1,425			
財源	国県支出金	国県支出金の内容					
	地方債						
	その他特財	その他特財の内容					
	一般財源	1,479	1,204	1,270	1,425		
事業実績	活動実績	活動指標名(実績値/目標値)	単位	令和2年度	令和元年度	平成30年度	
		Futtsu議会だより発行部数(各回)	部	16,600	16,600	16,900	
		1年間の発行回数	回	4	4	5	
	1年間の総ページ数	頁	44	48	52		
単位当たりコスト	総事業費	/					
事業成果	成果目標	記事、見出し、レイアウト等の編集を工夫し、市民が読みやすい紙面づくりを経費を抑制しながら発行していく。					
	成果	成果指標名(実績値/目標値)	単位	令和2年度	令和元年度	平成30年度	
		Futtsu議会だより発行部数(各回)	部	16,600	16,600	16,900	
区長回覧配布実施回数	回	4	4	5			
事業の自己評価	配布方法は、経費削減のため、区長回覧による全戸配布を行っているため、速達性に欠けている。今後も更なる情報発信力強化に取り組み、住民の意見を聞くことにより、紙面に反映させる。						
比較参考値	木更津市、君津市及び袖ヶ浦市では、議会広報紙を発行し、市広報紙とともに新聞折込により配布している。 【R2発行部数(1回あたり)】 木更津市 44,200部 君津市 29,500部 富津市 16,600部 袖ヶ浦市 20,000部						
その他特記すべき事項							